

2014年06月24日

【新規格付】

私立大学退職金財団

発行体格付： AA [格付の方向性： 安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

私立大学等（大学、短期大学、高等専門学校）向けの退職資金交付事業を担う公益財団法人。私立大学等から掛金を徴収し、教職員の退職金給付に必要な資金を学校法人に交付している。1982年に事業を開始、公益法人制度改革を受けて2013年4月に公益財団法人に移行した。国家公務員と同水準の退職金を保障するセーフティネットの確立を図り、教職員の待遇の安定と改善に資することを目的としている。加入率は90%近くに達しており、事実上、独占状態にある。

退職資金交付事業は、その母体となる業界と密接なつながりがあることが多く、業界全体の掛金の負担能力や退職者数の変動、会員・加入者の属性などが格付評価においては重要である。また、一般に運営組織は規模や経営資源に限りがあるので、安定した事業運営を可能にする仕組みが退職資金交付事業自体に内包されていることが望ましい。このため仕組みの評価も不可欠だ。

私立大学退職金財団の事業基盤の安定性は非常に高い。18歳人口の減少が小康状態となっていることもあって、国内大学法人の財政状態は全体では緩やかながら改善が続いている。掛金の負担能力という面で、しばらく不安はない。また、事業環境が急激に変化する業態ではないので、退職者が想定以上に大きく変動することも考えにくい。

会員である私立大学等が私立大学退職金財団に支払う掛金は、国からの経常費補助金の対象になっており、加入への強いインセンティブがある。公益財団法人だけに、大きな黒字の計上を制限されているが、負債コストがゼロであるのに加え、掛金率の柔軟な見直しなど、収支を長期的に安定させる仕組みを備えており、その実効性にも特段不安はない。

財務規律は厳格である。過去に運用資産が含み損を抱えたことがあり、運用規定を変更。現在は日本国債を中心に限定的な信用リスクしか取っていない。財政方式は、保有資産として退職資金交付額の1年分を保有する修正賦課方式を採用している。退職資金交付額が急激に増加する可能性は低く、財務基盤を大きく毀損する懸念はない。流動性も潤沢だ。

以上を踏まえ、発行体格付はAAとした。格付の方向性は安定的。なお、掛金が国から私立大学等への経常費補助金の対象になっているうえ、資産の多くを日本国債で運用していることから、格付が日本ソブリンの信用力を上回ることはない。

【格付対象】

発行体： 私立大学退職金財団

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA (新規)	安定的

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-3276-3438

株式会社 格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	山森 直樹
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	神林 尚

信用格付を付与した日	2014年06月20日
主要な格付方法	R&Iの信用格付の基本的な考え方 [2012. 05. 07]

上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html>

評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html>

格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html>

格付関係者	私立大学退職金財団
-------	-----------

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報	決算書類、開示情報
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-3276-3438

株式会社 **格付投資情報センター** 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。